

ほやほや

Japanese Red Cross Fukui Hospital

福井赤十字病院広報誌

vol.077

令和4年4月発行



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ご自由に
おとりください。

福井県で初! 嗅覚外来開設

がん相談窓口について

教えてドクターQ&A(血液内科)

職種別・取組み紹介【理学療法士】

医療チーム紹介【RST(呼吸器ケアサポートチーム)】

患者満足度調査結果について

栄養課おすすめレシピ

今月の表紙

日頃から「においがわからないかも」と思ったら・・・

まずは、かかりつけ医(主治医)に相談しましょう。かかりつけ医の紹介状を持参し当院耳鼻咽喉科を受診してください。いくつかの検査を先に行ったあと、必要な方は嗅覚専門外来を予約します。嗅覚外来では、嗅覚障害の種類や重症度を調べます。その結果に応じて嗅覚に対する治療方針を立てることになります。



福井赤十字病院

理念

人道・博愛の精神のもと、県民が求める優れた医療を行います。

基本方針

- 患者さんの権利と意思を尊重し、協働して医療を行います。
- 安全と質を向上させ、優しい医療を行います。
- 人間性豊かで専門性を兼ね備えた医療人を育成します。
- 急性期医療・疾病予防・災害時医療に積極的に取り組みます。
- 保健・医療・福祉と連携し、地域社会に貢献します。

〒918-8501 福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代) FAX.0776-36-4133
E-mail webmaster@fukui-med.jrc.or.jp
http://www.fukui-med.jrc.or.jp/
広報に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

ほやほや

“ほやほや”と納得できる情報、できたて“ほやほや”の情報をみなさまに提供していく季刊発行の情報誌です。院内の広報委員で毎回その季節に合った特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部門のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。

調理師
おすすめ

フライパン1つでできる 菜の花と筍の Pasta



材 料 (2人分)

スパゲッティ(乾)	160g
薄切りベーコン	3枚(50g) みじん切り
ゆで筍	穂先1/2本(60g)
菜の花	1/3束
大根	10cm程度
にんにく	1片(3g)
オリーブオイル	大さじ1強
水	700ml
塩	小さじ1弱

作り方

下準備として、ベーコンはみじん切り、筍は薄切り、菜の花は下茹でして一口大に切る、大根とにんにくはおろしておく。

- ①フライパンにオリーブオイル、にんにく、ベーコンを入れ軽く焼き色がつき香りがたつまで炒める。
- ②①に水を入れ沸騰したら、パスタ、塩を加える。再び沸騰したら中火にして煮込む。
- ③途中で何度かき混ぜながら、水分が少なくなるまで煮込む。水分が少なくなりトロみがついてきたら、菜の花と筍を加え軽く炒める。
- ④大根おろしの汁を少し加え、さっと混ぜ合わせ器に盛りつける。
- ⑤大根おろしをパスタにのせて完成。

栄養量 (1人分)

エネルギー	533kcal	炭水化物	66.0g
たんぱく質	16.2g	塩分	3.0g
脂質	21.5g		

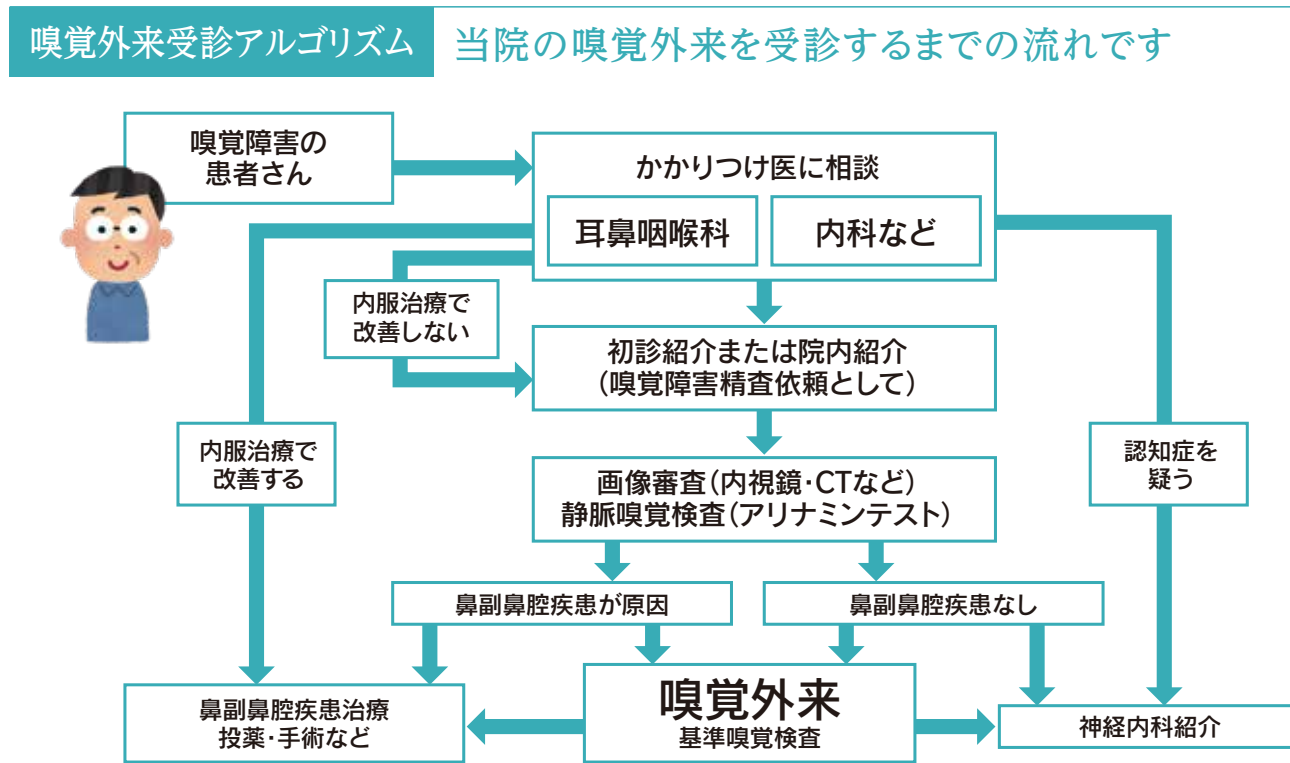
担当:調理師 御築 康一



こんな症状はないですか？

- ✓においがわからない。
- ✓味を感じにくい。
- ✓いつもとは違うにおいを感じる

嗅覚障害の
症状かもしれません



基準嗅覚検査

検査時間は約20分です

「T&Tオルファクトメーター」というキットを用いて検査します。

このキットは5種類のにおいがあり、それぞれ7～8段階の濃度で構成されています。この検査では、嗅覚障害の程度や治療効果の判定など耳鼻咽喉科で広く行われます。

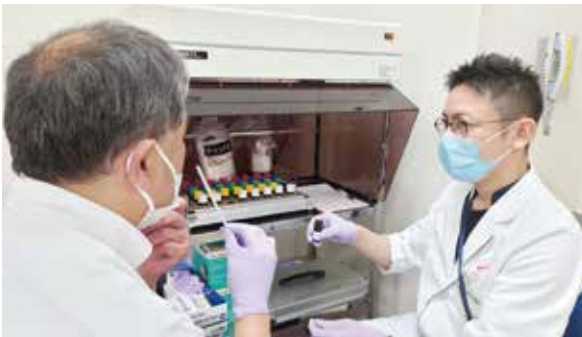
＜検査手順＞

※事前に「においのアンケート」に答えていただきます。

- スティック状の紙を5種類のにおいの液体それぞれにつけて、においを嗅ぎます。
- 何かににおいを感じられるかを確認します。
- さらに、具体的にどのようなにおいを確認します（例えば、キャラメルのような甘いにおい など）。



基準嗅覚検査（T&Tオルファクトメーター）



実際の検査の様子

福井県で初！ 嗅覚外来開設

専門医から



耳鼻咽喉科部長
大澤 陽子



あなたの嗅覚障害は難病かも？

嗅覚障害は、空気が嗅神経に到達しない「気導性嗅覚障害」、頭部外傷やウイルス感染により嗅神経が直接障害される「嗅神経性嗅覚障害」、脳疾患による「中枢性嗅覚障害」などがあります。副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎は「気導性嗅覚障害」の典型で、鼻閉（鼻づまり）が原因であり大部分は内服治療により改善されます。

嗅覚障害は、厚生労働省特定疾患（指定難病306）でもある好酸球性副鼻腔炎の主症状でもあり、好酸球性副鼻腔炎は抗生剤治療抵抗性で手術治療が基本です。手術後の再発症例に対しては、抗体製剤治療が2021年より保険適応となっており鼻閉や嗅覚障害が高率に改善されます（下記参照 図1：抗体製剤治療前、図2：治療後）。

頭部外傷やウイルス感染による「嗅神経性嗅覚障害」は、不可逆性障害である場合が多く、一般的な嗅覚治療の効果がなく、残念ながら治療方法は確立されていません。アルツハイマー型認知症とレビー小体型認知症で、病期の初期に嗅覚が障害されることがわかっています。嗅覚障害の程度を見極め、症状進行前に神経内科に相談することにより早期介入が可能になります。

当院は福井県初（北陸では金沢医科大学に次いで2番目）の嗅覚専門外来を開設、基準嗅覚検査（T&Tオルファクトメーター）の測定設備を導入しました。この検査を行うことで嗅覚障害の原因や重症度を見極め、病状に合わせた投薬治療や手術を進めていくことができます。

毎週金曜に設ける専門外来は、原則紹介予約のみ受け付けています（左記ページ アルゴリズム参照）。

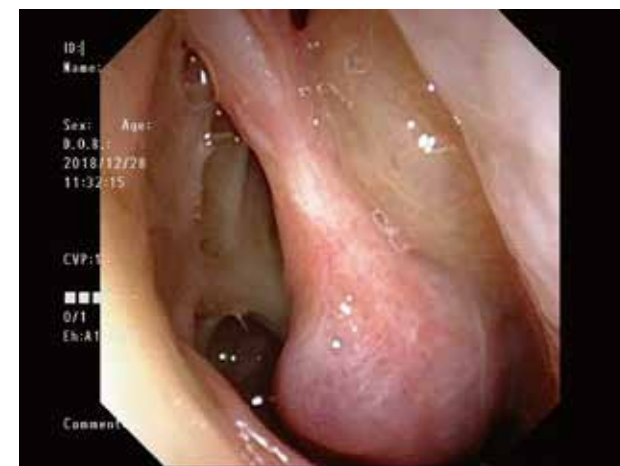


図1／抗体製剤治療前

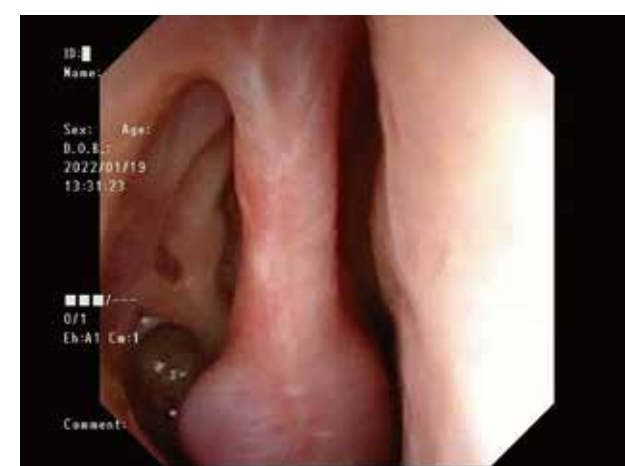


図2／抗体製剤治療後

教えてドクター 《 血液内科 》

Q & A

他のがんと比較してあまり聞き慣れない「悪性リンパ腫」は年々増加傾向となっています。今回その概要についてご説明します。



血液内科医師
塚崎 光

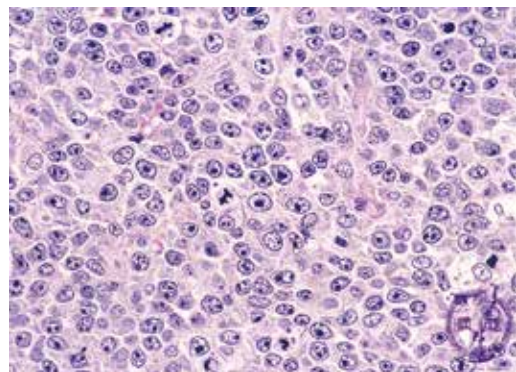
悪性リンパ腫について

Q. 悪性リンパ腫とは？原因は？

A. 悪性リンパ腫は、血液細胞である白血球の中のリンパ球ががん化する病気で、いわゆる「血液のがん」です。10万人あたり年間30人程の発症が報告されています。男女比は約3:2とやや男性に多く、70歳代がピークです。
悪性リンパ腫は、大まかにホジキンリンパ腫と非ホジキンリンパ腫に分類されます。また、非ホジキンリンパ腫は、B細胞性とT細胞性に分類されます。稀に免疫を抑える薬や感染症（ヘルペスウイルス・ピロリ菌、EBウイルス、ヒト成人T細胞白血病ウイルスなど）で発症することがありますが、原因は明らかでないことが多いです。

Q. どのような症状がでるのか？

A. 悪性リンパ腫は、主にリンパ節、扁桃腺などのリンパ組織に発生し、体の表面（首、わきの下、脚のつけ根）のリンパ節の腫れ、扁桃腺の腫れて見つかることがあります。他に原因不明の高熱、体重減少、寝具の取り替えが必要なほどの寝汗がでることもあります。
また、リンパ球は全身をめぐるため、胃腸、肺、甲状腺、皮膚、脳、骨など全身の臓器に発生し、発生した部位により症状が異なります。

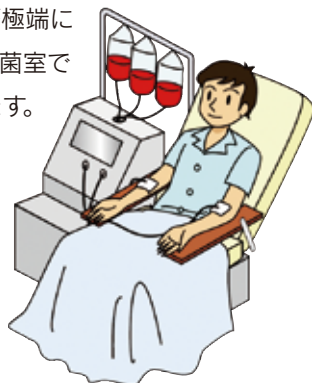


Q. どのように診断するのか？

A. 診断には病気により腫れた部分や臓器の生検が不可欠です。生検で悪性リンパ腫の分類を確認することは、適切な治療を決めるために重要です。また、病変の広がり（病期）を決めるために必要に応じてCT、PET、MRIなどの画像検査や、骨髄検査などを行います。

Q. 治療方法は？

A. 化学療法や放射線照射が主な治療になります。他の癌と比較して抗がん剤の効果が高く、病変が体から消失した状態を目標に治療を進めます。悪性リンパ腫の種類にもよりますが、治療が終了するまでに半年程度かかります。
進行速度が遅い悪性リンパ腫の場合は、すぐには治療せず慎重に経過観察することもあります。再発・難治の悪性リンパ腫に対しては、患者さんの状態に応じて、強力な化学療法（自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法）を考えます。
化学療法の主な副作用として、アレルギーや食欲低下、手足のしびれ、骨髄抑制（血液の細胞成分が減少する）などがあります。どの程度の副作用がでるかわからないため、当院では最初の治療は入院で行っています。
治療の副作用で一番怖いのが、白血球低下による感染症です。治療中は、手洗い・うがいなどで感染予防を行い、白血球が極端に低くなる場合には、無菌室で療養することもあります。



がんのことで相談したいとき がん相談窓口 （がん相談支援センター）を ご利用ください

誰でも相談できるの？

誰でも相談できます。本院を利用していない方や、ご家族の方のご相談もお受けします。

誰が相談にのってくれるの？

がん専門相談員（看護師、社会福祉士、公認心理師）が対応します。

どんなコトでもお気軽にお話しください！ その他にも、交流・相談できる場所があります！

※がんだけでなく、長期療養が必要な病気の方も利用できます

がん患者会 スマイル会

がん患者さんやご家族の方が交流できる場です。がん患者さんやご家族同士が話し合い、心の癒しを共有することを目的としています。今年度はオンラインでの開催を予定しています。詳細は、当院ホームページでご案内しますのでご確認ください。

社会保険労務士による相談会

「がんの療養や仕事について職場とどう相談したらよいか？」「利用できる制度がないか？」など、治療しながら仕事を続ける上での悩みや不安について相談ができます。

◎開催日時／毎月第4金曜日
10:00～13:00（原則予約制）

お問合せ先

がん相談窓口（がん相談支援センター）
先進中央棟1階 S12 ☎0776-36-3673（直通）
月～金曜日（病院の休診日：土・日・祝日、5/1創立記念日、年末年始除く）
8:30～17:00



どんなふうに相談すればいいの？

直接窓口にお越しいただくか、下記の電話番号に連絡してください。

相談内容は、漏れない？

相談内容を了解なく主治医を含む第三者に伝えることはありません。匿名での相談もできます。

費用はかかるの？

無料です。

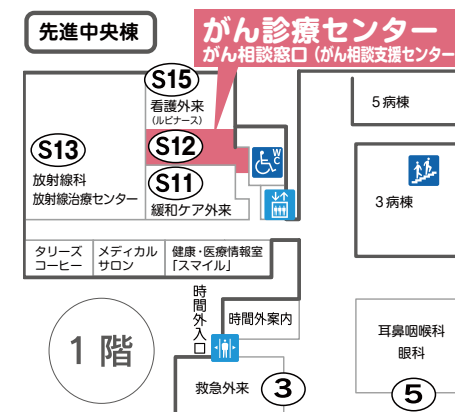


ハローワーク就職支援 ナビゲーターによる相談会

新たに仕事を探している方、転職や退職を考えている方、雇用保険に関する手続きを知りたい方など、お一人お一人の事情をお聞きしながら相談対応します。
開催日時／第3火曜日 14:00～15:30（完全予約制）

ウィッグ・スキンケア相談会

治療による脱毛などでお困りの方は、院内でウィッグ専門業者への相談ができます。販売・斡旋は行っておりません。
◎開催日時／第2木曜日 11:00～13:00（完全予約制）



医療チーム 紹介

患者さん支援と院内教育にも注力

RST (呼吸ケアサポートチーム)



院内には、療養中の患者さんを多職種でサポートするチームが多々あるをご存知でしょうか？ その中のひとつに「RST」があります。

RSTとは、Respiratory Support Teamの略で、呼吸ケアサポートチームと呼ばれています。RSTは、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士、歯科衛生士、事務員で編成されています。主に、人工呼吸器を装着した患者さんの回復を手助けし、人工呼吸器が外れるまでを支援しています。人工呼吸器を外すことが難しい患者さんには、安全で安心して療養できるように支援しています。

また、呼吸器に関する研修を開催し、院内の教育活動にも取り組んでいます。



RSTラウンドの様子。週1回の回診とカンファレンスを行い、呼吸管理のサポートを行っています。



年5回開催されるRST連絡会の様子

令和3年度RST研修会「胸部レントゲン入門」の様子。看護師やコメディカル向けに、臨床の現場で参考になる胸部レントゲンの見方を研修しました。

患者満足度調査の結果について

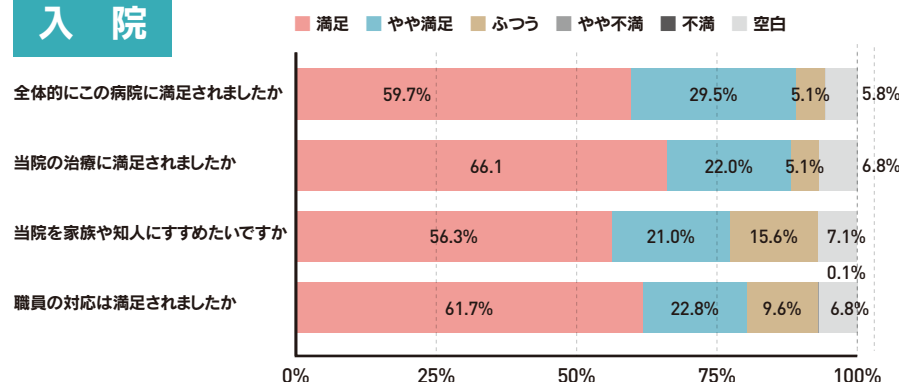
令和3年10月に患者満足度調査を実施しました。

当院の全体的な満足度は、入院では約9割、外来では8割の方が概ね満足されているとの結果でした。

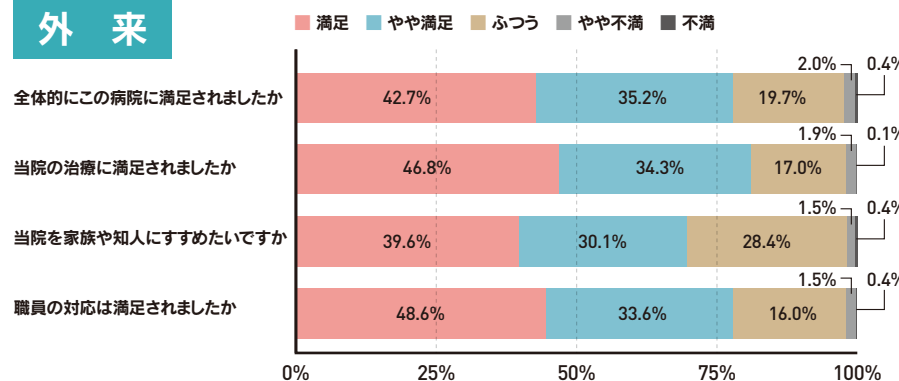
皆様からいただいた貴重な意見を真摯に受け止めて対策を検討し、患者サービスの向上に努めてまいります。調査にご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。



入院



外来



職種別 | 当院の取り組み紹介 |

理学療法士ってどんなお仕事？

理学療法士はPT(Physical Therapist)とも呼ばれ、けがや病気などで身体に障害のある人や障害の発症が予測される人に対して、自立した日常生活が送れるように支援する医学的リハビリテーションの専門職です。具体的には、基本動作能力(座る、立つ、歩くなど)の回復や維持および障害悪化の予防を目的に、運動療法や物理療法(温熱、電気等の物理的手段を治療目的に利用するもの)などを用いて、リハビリを行います。

理学療法士を一言でいうならば動作の専門家、実際のリハビリでは、寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動きの改善を行っています。他にも関節を動かすことができる範囲の拡大、筋力強化、麻痺の回復、痛みの軽減など運動機能に直接働きかける治療法や、動作練習、歩行練習などの能力向上を図る治療法まで、動作改善に必要な技術を用いて、患者さんが日常生活の自立を目指すサポートを行っています。



チームごとに勉強会や話し合いを行うことで、より専門的な治療を提供できるように、日々努力をしながら業務を行っています。

- 心大血管リハビリ(心不全や心筋梗塞など循環器疾患)
- 運動器リハビリ(骨折や人工関節など整形外科疾患)
- 脳血管リハビリ(脳卒中センター(SCU)や脳外科、神経内科の疾患)
- 呼吸器リハビリ(肺炎や肺の手術など呼吸器・呼吸器外科の疾患)
- がんリハビリ(内科や外科などのがん疾患)



私たち理学療法士は一人の患者さんに対して1対1で個別訓練での治療を行っています。患者さんとコミュニケーションを密にすることで、信頼関係を築き、要望なども伺いながら、必要な治療を提供できるように心がけています。またコロナ禍であっても患者さんとの心の距離を近くしながら日々の治療に努めています。そのため治療や会話の中で患者さんの笑顔そのものが私たちPTの喜びにもつながり、日々やりがいを感じることできる仕事です。

